

---

# 学習習慣の定着と「個別最適な学び」

～ e ライブラリを活用した「鎌田スタイル」の構築～



- はじめに
- eライブラリを導入した経緯
- 学力向上をめざして
- 「鎌田スタイル」の成果
- 「協働的な学び」をめざして

## 学習習慣の定着と 「個別最適な学び」

～ e ライブラリを活用した  
「鎌田スタイル」の構築～

## e ライブラリを導入した経緯

宿題は何のためにある？



子どもたちに力をつけるため

## e ライブラリでできること

家庭学習に  
取り組む習慣

既習事項や  
新出事項の復習

ドリル

解説

学習意欲の向上  
(興味・達成感)

プリント  
教材

確認  
テスト

フラッシュ  
カード

自由学習



おさらい



単元学習



タイルマップ学習



テスト対策



テーマ学習



教科書ページから探す



ことばで探す

単元から探す

教科書：(株)新興出版社啓林館未来へひろがる数学2

学年

中学2年

教科

数学

検索する単元をえらんでください。

単元	理解度	学習タイプ
式の計算	★★★	にがて 苦手をなくす <input type="button" value="自分で選ぶ"/>
文字式の利用	★★★	にがて 苦手をなくす <input type="button" value="自分で選ぶ"/>
連立方程式	★★★	じゃくてん 弱点を克服 <input type="button" value="自分で選ぶ"/>
連立方程式の利用	★★★	じゃくてん 弱点を克服 <input type="button" value="自分で選ぶ"/>
一次関数	★★★	<input type="button" value="自分で選ぶ"/>

## ドリル学習

中学3年

数学

式の展開

多項式と単項式の乗法 (1) 【QDJD010101】

基本

次の計算では、どんな計算法則が使われているか。〔 〕にあてはまるものを、下から選  
びなさい。

$$\begin{aligned} & 2a(1+a) \\ &= 2a \times 1 + 2a \times a \quad \left. \vphantom{2a(1+a)} \right\} \text{〔 〕 法則} \\ &= 2a + 2a^2 \end{aligned}$$

交換

結合

分配

# 学習習慣を定着させる

ドリル

家庭学習に  
取り組む習慣

既習事項や  
新出事項の復習

プリント  
教材

週末の課題  
教科別の学習指示

学習意欲の向上  
(興味・達成感)

長期休業中の課題  
教科別の学習指示



# 家庭学習の手引き

## 家庭学習でつきたい力



## 家庭学習の約束

- 毎日家庭学習に取り組もう
  - 月曜日に1週間の家庭学習の内容を決めよう
  - 始める時刻を決めよう
  - 自分の学年に合わせた時間を目安にしよう
- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1年生   | 2年生   | 3年生   |
| 30分以上 | 45分以上 | 60分以上 |
- 最初に各教科で出された課題をしよう
  - 家庭学習を終えたら、次の日の準備をしよう
  - 積極的に読書に取り組もう

## 家庭学習でめざす姿



やってみよう!

<p>〈例1〉 iPadを活用する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>e-ライブラリを使う</li> <li>スタディサプリを使う</li> <li>NHK for Schoolを使う</li> <li>授業で学んだことを調べる</li> </ul>	<p>〈例2〉 自主学習ノートをつかって取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1日1ページを基本に始める</li> <li>今の自分に必要な学習内容を選択し、始める</li> <li>授業で見つけた新たな課題について、自主学習する</li> </ul>	<p>〈例3〉 学習補助教材を使う【3年生のみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎日ごとに1教科2ページ以内を基本に、取り組む</li> <li>日：国語 火：社会 水：数学 木：理科 金：英語</li> <li>①参考書、②問題集の順に学習する</li> </ul>
---	---	--

# 学習習慣を定着させる

## 家庭学習に取り組む習慣

学習習慣を定着させるため  
 本年度「**家庭学習の手引き**」  
 を作成し、家庭学習の取り組み方の  
 モデルを示す

# 家庭学習の手引き

## 家庭学習でつきたい力



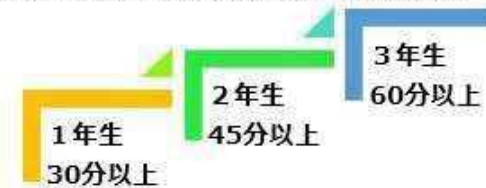
## 家庭学習の約束

毎日家庭学習に取り組もう

月曜日に1週間の家庭学習の内容を決めよう

始める時刻を決めよう

自分の学年に合わせた時間を目安にしよう



最初に各教科で出された課題をしよう

家庭学習を終えたら、次の日の準備をしよう

積極的に読書に取り組もう

## 家庭学習でめざす姿

### 中学校 1 年生

- 各教科で出された課題に確実に取り組むことができる
- 自主的に家庭学習に取り組むことができる

やってみよう!

〈例1〉

**iPad**を活用する

e-ライブラリを使う

スタディサプリを使う

NHK for Schoolをみる

授業で気になったことを調べる

### 中学校 2 年生

- 各教科で出された課題以外の学習に取り組むことができる



〈例2〉

**自主学習ノート**

をつくって取り組む

1日1ページを基本に始める

今の自分に必要な学習内容を選択し、進める

授業で見つけた新たな課題について、詳しく学習する

### 中学校 3 年生

- 自分で課題を見つけ、探究的な学習に取り組むことができる
- 進路選択・進路決定を見据えて学習に取り組める



〈例3〉

**学習補助教材**

を使う【3年生のみ】

曜日ごとに1教科2ページずつを基本に取り組む

月：国語 火：社会 水：数学  
木：理科 金：英語

①参考書、②問題集の順に学習する

# 基礎・基本となる力をつける

ドリル

家庭学習に  
取り組む習慣

既習事項や  
新出事項の復習

教材指定学習  
授業内の5～10分

学習意欲の向上  
(興味・達成感)

一斉学習  
授業内の5分

フラッシュ  
カード

# 学習への意欲を持つ

ドリル

家庭学習に  
取り組む習慣

既習事項や  
新出事項の復習

解説

学習意欲の向上  
(興味・達成感)

**選択方式**で  
取り組みやすい

**基本・標準・挑戦**の  
レベルを選べる

**何回も**チャレンジ

**即時**に答え合わせ

# 学力向上をめざして

家庭学習に  
取り組む習慣

既習事項や  
新出事項の復習

ドリル

解説

確認  
テスト

学習意欲の向上  
(興味・達成感)

学力向上のためには  
**個に応じた指導**が  
必要

# 学力向上をめざして

## 鎌田スタイル

確認テスト  
1回目

自動個別  
課題

確認テスト  
2回目

定期テスト  
単元テスト

✓ 弱点を**確認**

✓ 弱点克服の方法

✓ 成果を確認

✓ 成果と振り返り

メタ認知

学習方略

メタ認知

学習意欲

# 「鎌田スタイル」

## 確認テスト

- 5～10分間で実施できる
- 一斉学習で行う
- 同一問題を2回実施する

小学校の内容からも  
出題される

## 自動個別課題

- 1回目の確認テスト後に課題として実施
- 個人に合わせた内容  
苦手を克服，得意を伸ばす

**個別最適な学び**



## 「鎌田スタイル」の成果

### 生徒

- 同一問題に取り組むため、学習の成果がわかりやすい
- 自動個別課題は自分のレベルに合った問題のため、学習に取り組みやすい
- 力がついたことを実感できる

### 教師

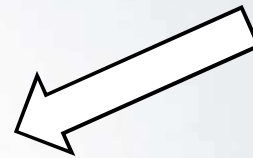
- 課題への取組状況を簡単に把握できる
- 小单元ごとの確認テストのため、2週間に1度ほどのペースで、課題を出せる
- 1人ひとりのつまずきに合った課題を出すことができる

## 「鎌田スタイル」実施前後の比較（ペーパーテスト）

〈单元テスト〉	人数	実施前(8回)	実施後(7回)	伸び
全体平均	119	49点	66点	+17
<small>実施前平均</small> 30点以下	33	15.5点	41.7点	+26.2
<small>実施前平均</small> 30～70点	53	50.2点	67.1点	+16.9
<small>実施前平均</small> 70点以上	33	79.2点	88.5点	+9.4

ただし、单元テストの内容は異なる。実施前8回は「数と式」「関数」、実施後7回は「図形」「データの活用」

先生！  
単元テストはいつ  
返ってきますか



# 「個別最適な学び」から「協働的な学び」へ

もっとできるようになりたい

**意欲**



「できた！」という**自信**

# 「個別最適な学び」から「協働的な学び」へ

個に応じた指導により  
得た**自信・意欲**



自分の考えを**表現**



考えが**広がり深まる**

**協働的な学びへ**

